学位論文評価基準　人間健康科学研究科

専攻等	学位論文評価基準
看護科学域	【博士前期課程】 ①研究目的と方法の明確性 ・問題意識が明確で、目的が適切に設定され、妥当な方法が選択されていること。 ・国内外の先行研究を網羅的に検討し理解していること。 ・研究目的に対して、研究のデザイン・研究方法・分析方法が適切であること。 ②論文構成 ・論文構成が的確で、論理的に記述され、整合性、一貫性をもって論旨が展開されていること。 ・文献の引用が適切であり、基本的体裁が整えられていること。 ③専門的知識と研究分野の理解 ・研究分野における先行研究の成果を適切に検討し、理解されていること。 ④研究の意義 ・研究分野における社会的・学術的な意義が認められること。 ⑤研究倫理の遵守 ・研究倫理に関する研修を受け、研究倫理審査を受審していること。 ・研究計画の立案、研究方法、研究の遂行、研究成果の発表並びにデータの保管及び、適切な倫理的配慮がなされていること。 ・研究倫理として、データ改竄、捏造、剽窃等の研究不正を行っていないこと。 ⑥研究遂行のために必要な態度・資質 ・公開審査での発表と質疑に対する応答が、論理的かつ明解であること。 ・研究者として、プレゼンテーション技術を身に付け、自己の研究成果を適切に示すものであること。

学位論文評価基準　人間健康科学研究科

	【博士後期課程】 ①研究目的と方法の明確性 ・問題意識が明確で、目的が適切に設定され、妥当な方法が選択されていること。 ・国内外の先行研究を網羅的に検討し理解していること。 ・研究目的に対して、研究のデザイン・研究方法・分析方法が適切であること。 ②論文構成 ・論文構成が的確で、論理的に記述され、整合性、一貫性をもって論旨が展開されていること。 ・文献の引用が適切であり、基本的体裁が整えられていること。 ③専門的知識と研究分野の理解 ・学位論文に直接関連する研究分野とその周辺領域に関する専門知識を有していること。 ④オリジナリティ ・研究テーマや方法、枠組み、解釈の視点、研究成果等のいずれかに新たな事実の発見や批判思考を通して、独創性が述べられていること。 ⑤研究の意義 ・看護学の発展に寄与する成果が示されていること。 ⑥研究倫理の遵守 ・研究倫理に関する研修を受け、研究倫理審査を受審していること。 ・研究計画の立案、研究方法、研究の遂行、研究成果の発表並びにデータの保管及び、適切な倫理的配慮がなされていること。 ・研究倫理として、データ改竄、捏造、剽窃等の研究不正を行っていないこと。 ⑦研究遂行のために必要な態度・資質 ・論文審査会及び公聴会（論文審査及び最終試験）での発表と質疑に対する応答が、論理的かつ明解であること。 ・自立した研究者として、国内外で積極的にプレゼンテーション（研究発表・論文発表）等を行い、研究遂行能力を

学位論文評価基準　人間健康科学研究科

	示すものであること。
理学療法科学域	【博士前期課程】 1）新規性、発展性のある学術的意義、及び社会的意義が見出せる内容であること 2）研究内容について学域が開催する報告会で研究テーマに付き 3 回（デザイン発表、経過報告、最終報告）以上の報告が行われていること 3）研究目的が明確に設定されており、指導教員との議論をふまえて研究デザイン、研究方法、適切に統計分析された結果、考察により研究仮説が検証され、新たな知見が示唆されていること。 4）研究計画の立案及び遂行、研究成果の発表並びにデータの保管に関して、適切な倫理的配慮がなされているか 5）学位論文が十分な構成で論理的かつ明確に記述されているか 6）学位論文発表会を含めた学位論文審査過程で研究内容・結果について明確に発表し、審査委員の指摘・質疑に対して十分な対応がなされたか 【博士後期課程】 1）新規性、発展性のある学術的意義、及び社会的意義が見出せる内容であること 2）研究内容について学域が開催する報告会で研究テーマに付き 3 回（デザイン発表、経過報告、最終報告）以上の報告が行われていること。 3）専門分野の高度専門知識の修得が十分に出来ているか 4）研究目的が明確に設定されており、研究デザイン、研究方法、適切に統計分析された結果、考察により研究仮説が検証され、新たな知見が示唆されていること。 5）研究計画の立案及び遂行、研究成果の発表並びにデータの保管に関して、適切な倫理的配慮がなされているか 6）研究成果を査読付きの学術雑誌などで公表されているか，あるいは公表されることが確定しているか。 7）研究成果を学位論文として十分な構成で論理的かつ明確に総括されているか 8）学位論文発表会を含めた学位論文審査過程で研究内容・結果について明確に発表し、審査委員の指摘・質疑に対

学位論文評価基準　人間健康科学研究科

	して十分な対応がなされたか
作業療法科学域	【博士前期課程】 1. 研究の意義 ・作業療法科学の発展に寄与する内容であること。 2. 研究目的と方法の明確性 ・研究目的が明確に設定され、それに相応しい研究方法が選択されていること。 3. 論文構成 ・論文が論理的に記述され，明確に結論が得られていること。 ４．研究倫理の遵守 ・研究計画の立案及び遂行、研究成果の発表並びにデータの保管に関して、適切な倫理的配慮がなされていること。 ・データ改竄、捏造、剽窃などの研究不正を行っていないこと。 5. 研究遂行のために必要な態度・資質 ・取得する学位に求められる基礎学力を有していること。 ・学位論文に直接関連する研究分野とその周辺領域に関する専門知識を有していること ・最終試験（学位論文審査、公聴会）での発表と質疑に対する応答が、論理的かつ明確であること 【博士後期課程】 1. 研究の意義 ・作業療法科学の発展に寄与する高度な内容であること。 2. 研究目的と方法の明確性 ・研究目的が明確に設定され、それに相応しい研究方法が選択されていること。 ・国内外の高度な先行研究を網羅的に検討し理解していること。 ・研究目的に対して、研究のデザイン・研究方法・分析方法が適切であること。

学位論文評価基準　人間健康科学研究科

	３．新規性 ・先行研究を踏まえた上で、新たな事実の発見や批判的思考を持ち、研究の内容に新規性および発展性があること。 ４．論文構成 ・論文構成が適切で、優れて論理的に記述され，明確に結論が得られていること。 5. 主論文と副論文の査読付き学術論文としての公表（または公表の確定） ・学位論文テーマに関連した主論文および副論文が査読付き学術論文として公表されているもしくは公表が確定していること。 ６．研究倫理の遵守 ・研究計画の立案及び遂行、研究成果の発表並びにデータの保管に関して、適切な倫理的配慮がなされていること。 ・データ改竄、捏造、剽窃などの研究不正を行っていないこと。 ７．研究遂行のために必要な態度・資質 ・健康に関連した広い専門知識を持ち人間行動の包括的理解に寄与する能力を持つこと。 ・優れた科学的思考および高度な探索力を備えていること。 ・学位論文に直接関連する研究分野とその周辺領域に関する優れた専門知識を有し、新たな治療や援助の手法を開発研究する能力を持つこと。 ・最終試験（学位論文審査、公聴会）での発表と質疑に対する応答が、優れて論理的かつ明確であること。 ・英語学術論文執筆や国際会議発表が可能な語学力、博士に相応しいプレゼンテーション能力、およびコミュニケーション能力を有していること。
放射線科学域	【博士前期課程】 1）研究目的が明確であり、意義のある研究課題に取り組んでいる。 2）研究の内容に新規性があり論理的に記述され、明確に結論が得られている。 3）研究計画の立案及び遂行、研究成果の発表及びデータの保管に関して、適切な倫理的配慮がなされている。 4）研究成果についてデータ改竄、捏造、剽窃などの研究不正がない。

学位論文評価基準　人間健康科学研究科

	5）学位論文の主要な部分が学術論文または学術大会の演題として公表されている、もしくは予定されている。 6）取得する学位に求められる学力を有している。 7）学位論文に直接関連する研究分野とその周辺領域に関する専門知識を有している。 8）最終試験での発表と質疑に対する応答が論理的かつ明解に行われている。 【博士後期課程】 1）研究目的が明確であり、意義のある研究課題に取り組んでいる。 2）研究の内容に新規性があり論理的に記述され、明確に結論が得られている。 3）研究計画の立案及び遂行、研究成果の発表およびデータの保管に関して、適切な倫理的配慮がなされている。 4）研究成果についてデータ改竄、捏造、剽窃などの研究不正がない。 5）学位論文の主要な部分が査読付き学術原著論文として公表されている、もしくは公表が確定している。 6）取得する学位に求められる学力を有している。 7）学位論文に直接関連する研究分野とその周辺領域に関する専門知識を有している。 8）最終試験での発表と質疑に対する応答が論理的かつ明解に行われている。
フロンティアヘルスサイエンス学域	【博士前期課程】 １．研究目的と方法の明確性 ・問題意識が明確で、目的が適切に設定され、妥当な方法が選択されていること。 ・国内外の先行研究を網羅的に検討し理解していること。 ・研究目的に対して、研究のデザイン・研究方法・分析方法が適切であること。 ２．論文構成 ・論文構成が的確で、論理的に記述され、整合性、一貫性をもって論旨が展開されていること。 ・文献の引用が適切であり、基本的体裁が整えられていること。

学位論文評価基準　人間健康科学研究科

	3．専門的知識と研究分野の理解 ・研究分野における先行研究の成果を適切に検討し、理解されていること。 4．研究の意義 ・研究分野における社会的・学術的な意義が認められること。 5．研究倫理の遵守 ・研究計画の立案、研究方法、研究の遂行、研究成果の発表並びにデータの保管および、適切な倫理的配慮がなされていること。 ・研究倫理として、データ改竄、捏造、剽窃などの研究不正を行っていないこと。 6．研究遂行のために必要な態度・資質 ・公開審査での発表と質疑に対する応答が、論理的かつ明解であること。 ・研究者として、プレゼンテーション技術を身に付け、自己の研究成果を適切に示すものであること。 【博士後期課程】 1．研究目的と方法の明確性 ・問題意識が明確で、目的が適切に設定され、妥当な方法が選択されていること。 ・国内外の先行研究を網羅的に検討し理解していること。 ・研究目的に対して、研究のデザイン・研究方法・分析方法が適切であること。 2．論文構成 ・論文構成が的確で、論理的に記述され、整合性、一貫性をもって論旨が展開されていること。 ・文献の引用が適切であり、基本的体裁が整えられていること。 3．専門的知識と研究分野の理解 ・学位論文に直接関連する研究分野とその周辺領域に関する専門知識を有していること。 4．オリジナリティ

学位論文評価基準　人間健康科学研究科

	・研究テーマや方法、枠組み、解釈の視点、研究成果などのいずれかに新たな事実の発見や批判思考を通して、独創性が述べられていること。 5．研究の意義 ・看護学の発展に寄与する成果が示されていること。 6．研究倫理の遵守 ・研究計画の立案、研究方法、研究の遂行、研究成果の発表並びにデータの保管および、適切な倫理的配慮がなされていること。 ・研究倫理として、データ改竄、捏造、剽窃などの研究不正を行っていないこと。 7．研究遂行のために必要な態度・資質 ・最終試験（学位論文審査、公聴会）での発表と質疑に対する応答が、論理的かつ明解であること。 ・自立した研究者として、国内外で積極的にプレゼンテーション（研究発表・論文発表）等を行い、研究遂行能力を示すものであること。
ヘルスプロモーションサイエンス学域	【博士前期課程】 • 研究のオリジナリティと当該分野における学術的重要性があること。 • 研究テーマに関する高度な専門的知識を十分に備えていること。 • 研究テーマに関する文献 review が適切に行われていること。 • 研究目的に見合った実験・調査デザインおよび方法・データ解析が用いられていること。 • 研究結果に基づいた的確な考察と結論が明確に記述されていること。 • 公開審査での発表・質疑応答の技量および論文の執筆能力が十分であること。 • 取得される学位に求められる学力を有していること。研究計画の立案及び遂行、研究成果の発表並びにデータの保管に関して、適切な倫理的配慮が成されていること。

学位論文評価基準　人間健康科学研究科

	【博士後期課程】 • 研究のオリジナリティと当該分野における学術的重要性があること。 • 研究テーマに関する高度な専門的知識を十分に備えていること。 • 研究テーマに関する文献 review が適切に行われていること。 • 研究目的に見合った実験・調査デザインおよび方法・データ解析が用いられていること。 • 研究結果に基づいた的確な考察と結論が明確に記述されていること。 • 最終試験（学位論文審査、公聴会）での技量および英語論文の執筆能力が十分であること。 • 研究者としての自立性を備えていること。 • 研究計画の立案及び遂行、研究成果の発表並びにデータの保管に関して、適切な倫理的配慮が成されていること。 • 研究成果の全部または一部がすでに学術原著論文（本人が筆頭著者である査読付き国際学術雑誌 1 篇と査読付き学術誌 1 篇）として発表されている、もしくは発表が決まっていること。